

配置計画

1階は、利用が多い窓口部門(年金・福祉・税金等)を集約配置し、「多目的ホール」や「市民カフェラウンジ」などの交流スペースを設け、開かれた窓口エリアを構築します。

また、2階・3階は「執務スペース」、4階は「市議会フロア」として議場等を配置します。

◎「総合窓口」の配置(1階フロア)

利便性向上のため、各種証明書などの交付や出生、婚姻、転居などの際、これまで複数の課にまたがっていた関連手続きなどを1か所に対応(ワンストップサービス)する、「総合窓口」を設置します。

今後のスケジュール

平成26年度

…建築工事着工(10月予定)

平成27年度

…建築工事完了(平成28年3月予定)

平成28年度

…新庁舎移転・開庁(4月予定)

外構工事着工



【内観イメージ】

■お問合せ 企画課 岩井臨時庁舎
内線 3265

ばんどう
まぢづくり

坂東市長 吉原英一



市役所新庁舎の 建設に向けて

市役所の新庁舎建設事業につきまして、これまでに市民のみなさんによる庁舎検討委員会で決定をいただいた新庁舎の形状案に、市議会からの意見を取り入れた建設基本設計がまとまりました。現在は、より詳細な実施設計を進めており、本年10月の工事着工、平成28年4月の開庁を目指しています。

新庁舎は地下1階・地上4階建となり、訪れるすべのかたが利用しやすい庁

舎を計画しています。例えば、1階の正面入口付近に総合案内を配置し、要件などにお困りのかたをサポートさせていたたくとも窓口に於ける諸手続きのワンストップ化を図るため、1階フロアに主な窓口を集約した、総合窓口を設置し、利便性の向上を目指していきます。

また、多目的ホールや軽食などを提供できるラウンジを備えるほか、多目的トイレの充実やキッズコーナー、授乳室などを設け、高齢者をはじめ、障がいのあるかた、妊婦さんやお子さん連れのかたにも安心してご利用いただけるような庁舎としていきます。

市民のみなさんの安全を確保するための防災拠点として、建物本体には免震構造を採用し、地震に備えるとともに、最大21日間の災害対策活動が継続可能な機能を持たせます。さらには、太陽光、地中熱、風力などの自然エネルギーを積極的に

に活用するとともに、雨水の再利用や屋上緑化なども取り入れ、自然環境に配慮します。

なお、猿島庁舎につきましては、改修を加えて新庁舎同様の総合窓口や、相談窓口なども設置していきます。空きスペースの利用方法などにつきましても、猿島地域のみなさんの意見を伺う委員会を設置して検討を行っていただき、施設の有効活用を図っていきたくと考えています。

震災からこれまでの間、仮設庁舎や各所への事務分散化で、市民のみなさんには大変ご不便をおかけしておりますことは、誠に申し訳ないと感じております。完成までにはもう少し時間がかかりますが、新庁舎が完成した運びには、これまで以上に利用しやすい体制を構築していくとともに、市民のみなさんに末永く親しまれる庁舎となりますよう、新庁舎建設事業を進めていきます。